

第5学年の保護者の皆様

苫小牧市立明野小学校長 谷川 充穂

平成27年度苫小牧市統一学力検査の結果等について

秋風がさわやかな頃となりました。保護者の皆様におかれましては、ますます御清栄のことと拝察申し上げます。

また、日頃から本校の教育活動に対しまして、御理解と御協力をいただき感謝申し上げます。

さて、4月21日（火）に実施しました苫小牧市統一学力検査の個人票（結果）を配付します。このほど本校の結果と考察がまとまりましたので、次のとおりお知らせします。

記

1 検査の概要

(1) 実施日

平成27年4月21日（火）

(2) 調査対象

市内小学校第5学年

(3) 検査内容等

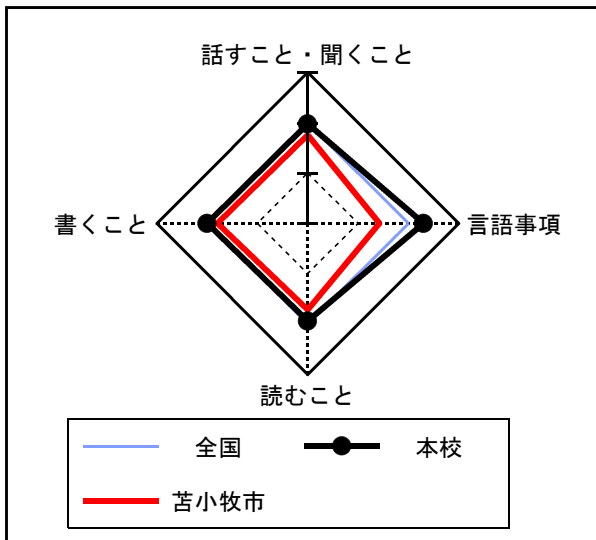
- ① 国語科及び算数科の2教科の学力検査を実施（出題範囲は前学年の学習内容）
- ② 全国学力調査（集団準拠評価）を実施

2 本校の結果と考察

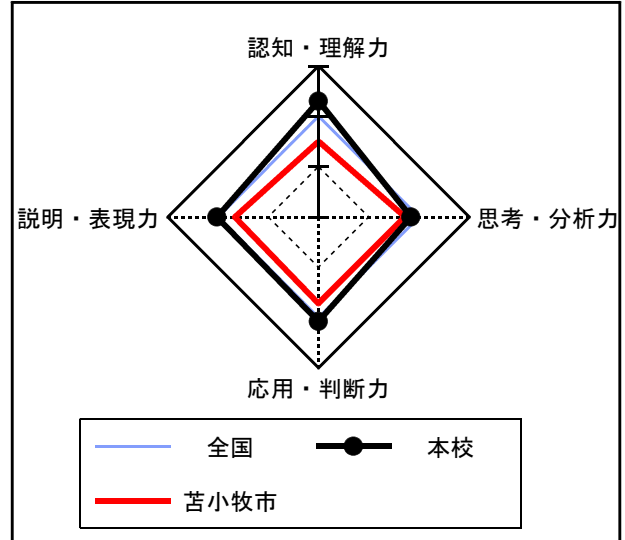
(1) 国語科

①領域別（※1）及び能力別（※2）の偏差値SS（※3）における全国との比較

【領域別】

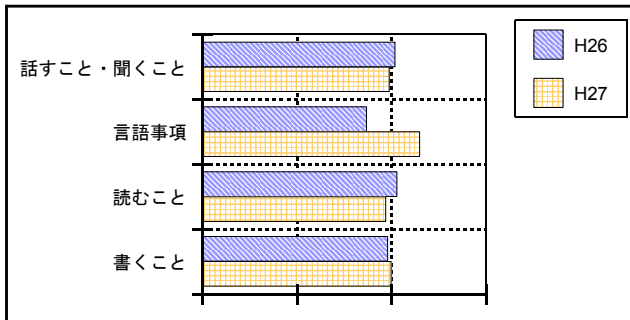


【能力別】

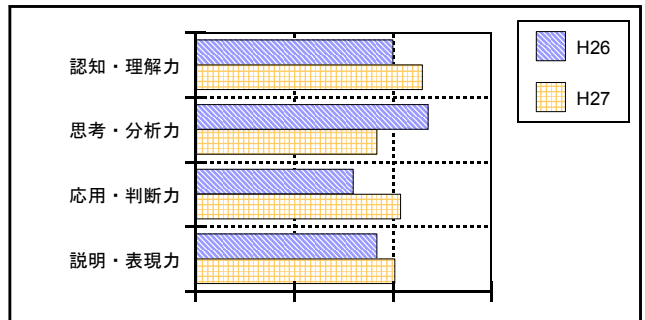


② 年度（同一集団である平成26年度小学校4年時）との比較

【領域別】



【能力別】



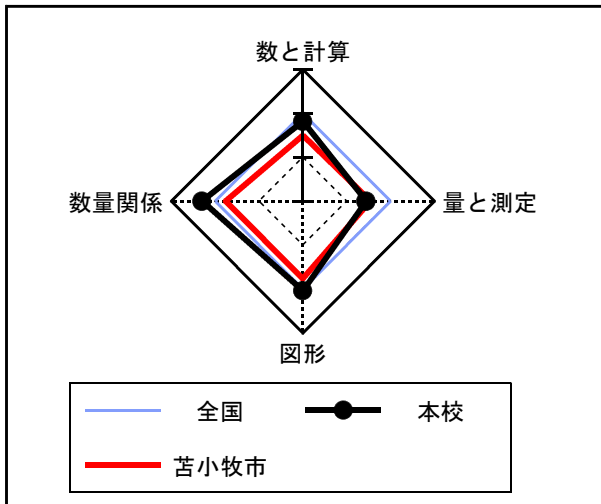
③考察

- ◎ 全国平均とほぼ同等です。
- ◎ 漢字の読み書きや文法などが良好です。
- ◎ 「読むこと」に課題があり、読書の必要性が高いと言えます。
- ◆ 物語以外にも読書の範囲を広げより積極的に本に親しむことができるよう指導を進めていきます。

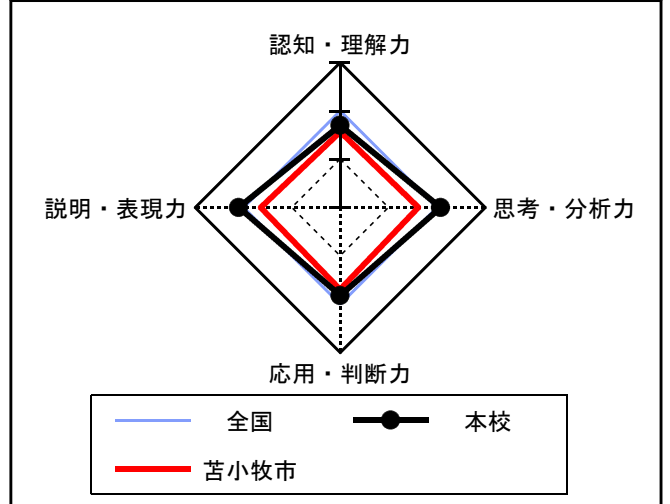
(2) 算数科

①領域別(※1)及び能力別(※2)の偏差値SS(※3)における全国との比較

【領域別】

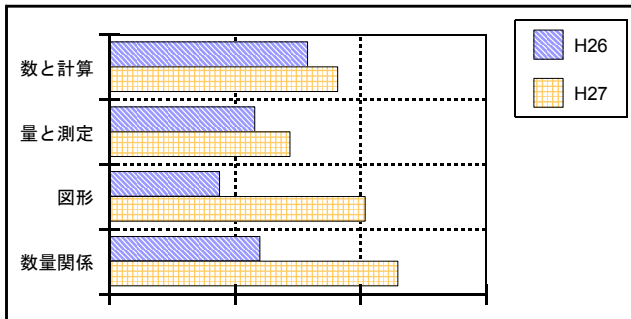


【能力別】

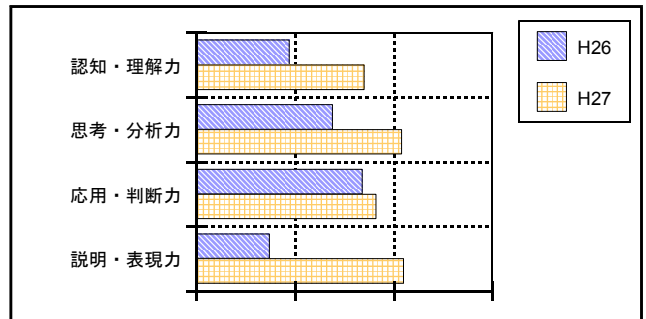


②昨年度(同一集団である平成26年度小学校4年時)との比較

【領域別】



【能力別】



③考察

- ◎ 全国平均とほぼ同等です。
- ◎ 「量と測定」(たとえば数直線の目盛りを読む問題)に課題があります。
- ◎ 昨年度の課題であった「説明・表現力」では大きな向上が見られました。
- ◆ 宿題のプリントで多様な問題に触れさせるなど、課題のある領域の学習への取り組みを進めます。

※1 【国語】学習指導要領が示す学習内容のまとまり(話すこと・聞くこと・言語事項・読むこと・書くこと)に基づいた学力
【算数】学習指導要領が示す学習内容のまとまり(数と計算・量と測定・図形・数量関係)に基づいた学力

※2 目標準拠評価における「観点」に対応する視点から設定した学力

- 認知理解力: 児童がもっている知識(情報)量とその情報に基づいて単純に判断する力や処理する能力
- 思考分析力: 課題に応じて知識を関連付けながら推論して判断する基本的な力
- 応用判断力: 「思考分析力」を更に発展させ、より多くの情報や条件に基づいて、総合的に推論・判断し、問題解決する力
- 説明表現力: 上記の3つの能力によって導いた結論や考えを第三者に正確に、あるいはわかりやすく説明する力

※3 全国平均を50として、全体と比較し、どの程度の水準にあるかを示す数値

